

<平成27年度調査>(がん医療の提供)

資料4

No	アウトプット指標	平成27年度調査	調査項目等	既存調査
1	新奈良県総合医療センターの開設			—
2	南和の救急病院(急性期)の開設			—
3	地域がん診療連携支援病院の増加	H26支援病院2か所指定		a
4	悪性腫瘍手術の実施件数	拠点病院現況報告	様式4(全般事項)	a
5	放射線治療(対外照射)の実施件数	拠点病院現況報告	様式4(全般事項)	a
6	外来化学療法の実施件数	拠点病院現況報告	様式4(全般事項)	a
7	放射線治療専門医数の増加	拠点病院現況報告	様式4(全般事項)	a
8	化学療法専門医数の増加	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(2)診療従事者②専門的な知識及び技能を有する医師以外の診療従事者の配置	a
9	がん化学療法看護認定看護師が配置されている拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(2)診療従事者②専門的な知識及び技能を有する医師以外の診療従事者の配置	a
10	がん専門薬剤師又はがん薬物療法認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(2)診療従事者②専門的な知識及び技能を有する医師以外の診療従事者の配置	a
11	放射線治療部門に専任看護師が配置されている拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(2)診療従事者②専門的な知識及び技能を有する医師以外の診療従事者の配置	a
12①	暴露対策マニュアルの策定	拠点病院調査	暴露対策マニュアルの策定をしていますか	—
12②	点滴静注による抗がん剤投与時における閉鎖系回路の使用率	拠点病院調査	点滴静注による抗がん剤投与時は閉鎖系回路を使用していますか	—
12③	点滴静注用抗がん剤における安全キャビネット使用率	拠点病院調査	点滴静注用抗がん剤の保管は安全キャビネットを使用していますか	—
12④	点滴静注用抗がん剤の薬剤師による調剤(ミキシング)比率	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(1)診療機能④化学療法の提供体制	a
13	専門看護師、認定看護師数の増加	拠点病院現況報告・看護協会ホームページ	様式4(全般事項)10職員数②医師等の専門性に関する資格名に該当する人数について	a
14	放射線療法の病院間での連携の実施件数	都道府県がん診療連携拠点病院に確認	奈良県放射線治療地域連携協議会で確認	—
15	化学療法Webカンファレンスの実施回数	都道府県がん診療連携拠点病院に確認	拠点病院化学療法分科会で報告	—
16	手術実施体制、病理診断体制、リハビリテーションの実態調査の実施	拠点病院調査		—
17	拠点病院に入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合	拠点病院調査		—
18	医科歯科連携講習会の開催数	拠点病院現況報告	3 研修の実施体制	a
19	専門医(放射線、がん薬物療法、リハビリテーション科)が配置されている拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(全般事項)10職員数②医師等の専門性に関する資格名に該当する人数について	a
20	拠点病院、支援病院、医療機能等のポータルサイトでのアクセス数	「がんネットなら」アナリティクスで随時確認可能	アクセス数確認	—
21	がん患者・家族、県民へ講演会を実施した拠点病院の割合(治療への理解)	拠点病院現況報告	3 研修の実施体制	a

No	中間アウトカム指標	調査名	調査該当項目	既存調査
1	がん診療連携拠点病院におけるチーム医療の整備状況	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(1)診療機能①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供	a
2	横断的な医療チームによるがん治療サポート体制がある拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(1)診療機能①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供	a
3	化学療法で院内登録レジメン制度を運用している拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(1)診療機能④化学療法の提供体制	a
4	短期術後成績の反映	拠点病院調査(保険請求)	どのような病名に(DPC:ICD10)どのような手術(Kコード)をして術後何日目に退院したか	—
5	抗がん剤のミキシングを100%薬剤師が担っている拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(1)診療機能④化学療法の提供体制 90%→100%で確認	a
6	化学療法チーム医療の抗がん剤暴露対策をしているがん診療病院の割合	拠点病院調査	化学療法チーム医療で抗がん剤暴露対策をしていますか	—
7	がん患者の退院カンファレンス等、がん診療病院から何らかの連絡のあった施設の割合	診療所アンケート	がん患者さんが入院中に、退院前カンファレンスの開催や地域医療連携室から退院に向けて何らかの連絡がありましたか(地域連携・在宅医療部会と同項目)	—
8	医科歯科連携がとれている拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(機能別)1診療体制(1)診療機能①集学的治療等の提供体制および標準的治療等の提供	a
9	がん情報についての充実度	中間評価のための患者体験調査	がんに関する情報についての満足度	県18
10	セカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合	中間評価のための患者体験調査	セカンドオピニオンの経験の有無	県18
11	妊孕性温存に関する情報が提供された40歳未満のがん患者の割合	中間評価のための患者体験調査	主治医から、妊孕性温存のための具体的な説明を受けましたか	h

No	最終アウトカム指標	調査名	調査該当項目	既存調査
12①	医師による診療・治療内容の満足度		医師による診療・治療内容に満足している人の割合	
12②	医師との対話の満足度	中間評価のための患者体験調査	医師との対話に満足している人の割合	県18
12③	診断や治療方針について、自分の疑問や意見を十分に伝えられた満足度		診断や治療方針について、自分の疑問や意見を十分に伝えられた人の割合	
13	5年生存率	H28地域がん登録 院内がん登録		—
14	拠点病院における手術・化学療法クリティカルパスのバリエーション分析実施状況	拠点病院現況報告	様式4(機能別)6PDCAサイクルの確保(3)	a
15	がん治療で生じた安全問題を検討している拠点病院の割合	拠点病院現況報告	様式4(機能別)6PDCAサイクルの確保(4)、(4)①	a
16	拠点病院における5大がん患者の術後30日以内の死亡率	院内がん登録		d
17	県内のがん診療連携拠点病院の県民治療カバー率	院内がん登録		d
18	病院から地域への連携	中間評価のための患者体験調査	病院から診療所・在宅医療へ移った際、病院での診療方針が診療所・訪問看護ステーションに円滑に引き継がれたと思いませんか?	h
19①	がんの治療法についての情報の満足度	中間評価のための患者体験調査	がんの治療法についての情報に満足している人の割合	
19②	病院の診療体制の情報の満足度	中間評価のための患者体験調査	病院の診療体制の情報に満足している人の割合	県18
20①	医療関係者からの情報提供の満足度	中間評価のための患者体験調査	「がんと治療」を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか?	h
20②	日常生活のための情報の満足度	中間評価のための患者体験調査	あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?	

<平成27年度調査> (緩和ケア)

No	アウトプット指標	平成27年度調査	調査項目等	既存調査
1	がん患者とその家族の満足度等の評価方法について検討結果の公表	中間評価の結果を公表		—
2	緩和ケア外来の受診者数	拠点病院現況報告	緩和ケア外来受診数「様式4 ⑤緩和ケアの提供体制」	a
3	緩和ケアチームに対する新規診療症例数の経緯	拠点病院現況報告	緩和ケアチームに対する新規診療症例数「別紙18」	
4	がん専門看護師、緩和ケア認定看護師、がん疼痛看護認定看護師が配置されている拠点病院の割合	拠点病院調査	専門・認定看護師が、緩和ケア領域の専門分野の仕事に専任として従事できていると回答のあった割合	c
5	がん診療に携わる医師の緩和ケア研修終了者数	拠点病院より毎年報告	受講者数	—
6	在宅緩和ケア研修受講者数	県が拠点病院に毎年確認	受講者数	—
7	医療用麻薬の消費量	厚生労働省	平成23年分	—
8	患者必携、療養ガイドのアクセス数	「がんネットなら」アナリティクスで随時確認可能	アクセス数確認	—

No	中間アウトカム指標	調査名	調査該当項目	既存調査
1	拠点病院における地域多職種カンファレンスの開催状況	拠点病院現況報告	緩和ケアに関する地域連携を推進するための、地域の他施設が参加する多職種連携カンファレンスの開催状況「別紙26」	a
2	がん診療連携拠点病院における緩和ケア研修体制の整備状況	拠点病院現況報告	「様式4 3研修の実施体制」	a
3	がん診療連携拠点病院における緩和ケアチーム医療の整備状況	拠点病院現況報告	「様式4 1診療体制⑤緩和ケアの提供体制 イ」	a
4	がん患者の在宅死亡割合	厚生労働省 人口動態調査	都道府県別がん在宅死亡率	H23度
5①	緩和ケアについての認知度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	緩和ケアはがんと診断されたときから受けるものだと思っている人の割合	県18
5②			緩和ケアについて知っている人の割合	

No	最終アウトカム指標	調査名	調査該当項目	既存調査
6①	通院・入院中のがん患者満足度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	痛みなど身体の症状を和らげる対応に満足した人の割合	県18
6②			精神的ケアに満足している人の割合	
6③			緩和ケアは希望に応じて、すぐに提供されたと答えた人の割合	
6④			症状は改善したと答えた人の割合	
6⑤			在宅緩和ケアについて希望し、実現可能だと思う人の割合	
6⑥			経済的なことや就労のことなど、生活上の心配がある人の割合	
6⑦	在宅療養中のがん患者・家族の満足度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	自宅で(家族と)生活できることに満足している人の割合	県22
7①	患者体験調査(支援に対する満足度・心身の状態)	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	一般的に見て、がん患者やの家族の悩みや負担をやわらげる支援・サービス・場所があると思いますか	—
7②			あなたはこれまで受けた支援に納得していますか	
7③			現在の心身の状態についてお答えください	
8①	通院・入院中のがん患者満足度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	がんの治療法についての情報に満足している人の割合	県18
8②			病院の診療体制の情報に満足している人の割合	
8③			緩和ケアについての情報が不十分でないか答えた人の割合	

<平成27年度調査>(地域連携)

No	アウトプット指標	平成27年度調査	調査項目等	既存調査
1	がん患者とその家族の満足度等の評価方法について検討結果の公表	中間評価の結果を公表		
2	在宅療養時の必要なサービスの把握	中間評価のための在宅患者調査	在宅療養で必要だと思うサービスについて	県22
3	在宅医療機能調査の実施データの更新	—	平成27年度各拠点病院で医療圏内更新予定	県23
4	地域連携クリティカルパスを適応した患者の延べ数及び運用状況の把握	パス運用状況調査(拠点・支援病院) 診療所等アンケート(パス運用状況調査)	パス運用状況・啓発内容・好事例の要因・件数増加につながらない理由 パス認知度・適応数・使用しにくい理由	内容追加 —
5	「がん地域連携指導料」施設基準の届け出施設数	「がん地域連携指導料」施設基準届け出施設数	近畿厚生局 施設基準HPから確認	
6	前立腺がん「私のカルテ」作成	—	継続検討	
7	患者情報共有のための連携ツールの運用・評価	—	患者情報共有のための連携ツールの運用・評価継続	
8	地域連携クリティカルパスコーディネーター研修会実施	—	平成26年度実施	
9	県ポータルサイトのアクセス数→「私のカルテ」アクセス数	「がんネットなら」アナリティクスで随時確認可能	アクセス数確認	
10	がん患者・家族、市民への地域連携に関する講演会を実施した拠点病院の割合	拠点病院現況報告	患者・市民向け講演会の実施状況「別紙50」	a
11	在宅医療機能調査の実施データの更新	—	No3と同様	県23

No	中間アウトカム指標	調査名	調査該当項目	既存調査
1	在宅療養中のがん患者で病院と訪問診療の医師やかかりつけ医が連携している割合	中間評価のための在宅患者調査	在宅療養での病院とかかりつけ医等との連携	県22
2	病院とかかりつけ医が連携して診療する制度を知っている人の割合	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	「がん地域連携クリティカルパス」等の認知度	県18
3	拠点病院医師と在宅療養担当医を交えた合同カンファレンスの実施割合	拠点病院現況報告	病連携・病診連携「⑥コ」必要に応じて地域の在宅診療に携わる医師や訪問看護師等と退院前カンファレンスを実施している	a
		診療所等アンケート	病院から診療所・在宅医療へ移った際、病院での診療方針が診療所訪問看護ステーションに円滑に引き継がれたと思いますか	—
4	在宅療養中のがん患者で、必要時医療従事者に連絡が取れる者の割合	中間評価のための在宅患者調査	緊急時の訪問診療医師や訪問看護師への連絡の有無	県22
5	がん患者の退院カンファレンス等、がん診療病院から何らかの連絡があった施設の割合	診療所等アンケート	がん患者さんが入院中に、退院前カンファレンスの開催や地域医療連携室から退院に向けて何らかの連絡がありましたか	—
6	自宅での療養生活についての情報が、不十分ではないと答えた人の割合	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	最初の治療を受けて退院する前に、その後の生活上の留意点について入院していた医療機関から情報を得られましたか	h
			あなたがこれまで治療を受ける中で、医療スタッフから退院後の生活の見通しに関する情報は得られましたか あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか	
7	在宅医療を知っていると答えた人の割合	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	「在宅緩和ケア」「在宅医療」の認知度	県18

No	最終アウトカム指標	調査名	調査該当項目	既存調査
8①	がん治療に関する在宅医の満足度	中間評価のための在宅患者調査	医師の訪問診療についての満足度	県22
8②	訪問医療、訪問看護、介護支援等の満足度	中間評価のための在宅患者調査	医師、訪問看護師の訪問診療等についての満足度 在宅療養で必要だと思うサービス	県22
8③	緊急時の体制への安心度	中間評価のための在宅患者調査	他の病院等と連携して緊急時に対応できる体制への安心感	県22
8④	住み慣れた地域での生活の満足度	中間評価のための在宅患者調査	在宅療養についての満足度	県22
8⑤	がんの情報や相談に関する満足度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	自宅で医師や看護師に相談できる満足度	県22
			がんに関する情報の充実度	県18
			がんの治療を決めるまでの間、あなたが欲しいと思った情報を得ることができましたか あなたがこれまで治療を受ける中で、医療スタッフから退院後の生活の見通しに関する情報は得られましたか あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか	h
8⑥	在宅緩和ケアについて希望し、実現可能だと思う人の割合	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	「在宅緩和ケア」が困難だと思う理由	県18
9	在宅死亡率	厚生労働省 人口動態調査	都道府県別がん在宅死亡率	H23度

<平成27年度調査>(相談支援・情報提供 就労含む)

No	アウトプット指標	平成27年度調査	調査項目等	既存調査
1	がん患者とその家族の満足度等の評価方法についての検討結果の公表	中間評価の結果を公表		—
2	相談支援センターの利用者数	拠点病院現況報告		a
3	相談支援センターへの他施設からの利用者数の割合	拠点病院現況報告		a
4	国立がん研究センターの研修を受けた相談員の割合	拠点病院現況報告		a
5	相談支援センターの認知度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	相談支援センターを利用したことがありますか	県18
6	県内医療機関の相談窓口体制の整備状況	平成26年度調査済み		県23
7	がんピアサポーター数	平成26年度調査済み		—
8	患者サロンの利用者数	サロン利用者数調査(拠点・支援病院)毎年実施		a
9	患者サロンの認知度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	同じ立場の人が、気軽に語り合う交流の場があるのを知っていますか	県18
10	がん情報についての認知度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	がん医療に関する相談支援及び情報提供	県18
11	県ポータルサイトでのアクセス数	「がんネットなら」アナリティクスで随時確認可能		—
12	就労と治療に関する相談支援体制についての検討結果の公表	平成26年度就労相談開始 継続検討		—
13	県内事業所における、がん患者についての理解度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	がんと診断され、仕事を継続する上で事業主の理解、支援は得られましたか	県19
14	支援体制のある事業所の割合	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	仕事を継続するために、どのような対応及び制度が必要ですか	県19

No	中間アウトカム指標	調査名	調査該当項目	既存調査
1	がん患者・経験者の相談支援体制	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	がんと診断されたとき、病気のことや療養生活に関する様々な疑問について相談できる場がありましたか	h
	がん患者・経験者のニーズや課題		がんの治療中に、治療と仕事を両方続けられるような支援または配慮を職場や仕事上の関係者から受けましたか	
2	相談支援センターにおける利用者の満足度	がん相談支援センター利用状況調査	あなたが受け取ったがんに関する情報に満足していますか	県24
3	がん情報についての認知度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	がんに関する情報の充実度	県18
4	就労と治療に関する支援体制のある事業所の割合	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	就労等の情報提供や相談支援はどのような点について充実を望みますか	県18
			がんの治療中に、治療と仕事を両方続けられるような支援または配慮を職場や仕事上の関係者から受けましたか	

No	最終アウトカム指標	調査名	調査該当項目	既存調査
5①	がん関連情報の満足度	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	相談窓口、情報アクセス手段がある人の割合	県18
5②			がん関連情報についての情報が、不十分でないと答えた人の割合	
6①	患者体験調査(支援に対する満足度)	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	一般的に見て、がん患者やの家族の悩みや負担をやわらげる支援・サービス・場所があると思いますか	h
6②			あなたはこれまで受けた支援に納得していますか	
7①	がん患者・経験者の就労継続	中間評価のための患者体験調査(入院・通院)	がんの治療中に、仕事と治療を両方続けられるような支援または配慮を職場や仕事上の関係者から受けましたか	県18
8①			がんで初めて治療・療養した時、一定期間仕事を休みましたか またその後復職・復帰しましたか	
8②			がん治療・療養のための退職・廃業の有無と現在の仕事の状況について	h

※職場環境調査(県19)については、就労支援部会で検討